



関航空灯台跡を訪ねて

広報サポーター 松村 正さん

関航空灯台は、昭和8年に、久我字西北山にある 通称[三角山]と呼ばれる山の標高293.6mの地点 に設置されました。灯台の鉄塔の高さは15mで、そ の先端の灯器からは10秒に1回、光を発し、その閃 光の到達距離は50kmに達していたそうです。ま た、点灯時間は午前3時から日の出までと日没から 午後9時までに設定され、夜間飛行の安全を保つ役 目を担っていましたが、昭和20年に廃止となりま した。

今でも時折、この跡地を訪れる人がいます。

当時を知る人に聞くと「伊勢湾が見え、景色の良 い所であった」、「植林した下草刈りに毎年てっぺん まで登っていた」、「跡地には石が埋めてあった」と 話されました。

登山口を教えてもらい、有志6人で跡地を目指し ました。道らしき道はなく、倒木もあり、急な勾配を 登っていると、先着の若者から「ここにあるぞ」と弾



大和橋付近から三角山を望む

んだ声が聞こえました。歩くこと50分ほどで、てっ ぺんに着きました。

てっぺんは平坦な場所で、そこには石標が埋めて ありました。鉄塔の足元は分かりませんでしたが、 鉄塔があった場所に立つことができて、皆、満足顔 でした。周囲は、立ち木に覆われ、下界は見えませ ん。林内に日差しが差し込み、ほんのり暖かさを感 じました。下山は30分ほどで、無事に登山口へ戻り ました。

東海道関宿まちなみ保存会 の木﨑嘉秋さんから「あまり 人の訪れることのない史跡は 周辺を歩いてみると新しい発 見がある。次の機会に何か見 つけ出すと興味もわき、楽し いですよ]とアドバイスを受 けました。





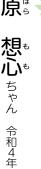
このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を 募集しています。掲載を希望する人は、 広報グループ(☎84-5021)へご連絡ください。

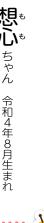


な事をたくさん見つけて大きくなってね。



毎日元気に育ってくれてありがとう







市の人口 11月1日現在 ●総人口49,304人(前月比-49) ●男 24,998人(前月比-27) ●女 24,306人(前月比-22) ●世帯数 22.358世帯 (前月比-39)

原は

くん

令和4年11月生まれ

